

事業所のためのリデュース(Reduce=ごみ減量)情報紙(News)

資源化可能な紙類をごみに 出していないですか!?



『少量しか出ない』等の理由で小規模事業所から排出されるリサイクル可能な紙類の一部が可燃ごみで排出されている現状があります。この再生可能な紙類をリサイクルに回すため、豊中市では事業所から排出される、新聞・雑誌・段ボール・雑がみ、またアルミ缶を含めた再生資源の効率的な回収に取り組んでいます。この度、排出事業所と再生資源回収業者を結び、収集日を決め、各店舗に排出された再生資源をルート回収する『事業系再生資源回収システム』を事業者団体や組合に提案し、新たに2団体拡充することができました!!



再生資源回収業者が登録店舗に回り、ルート回収している様子

事業系再生資源回収システム協力団体

平成20年度実施 酒販組合 豊能第二部会5事業所

平成30年12月実施 電機商業組合豊中支部17事業所(5月末現在)

平成31年4月実施 豊中医師会62事業所(5月末現在)



事業系再生資源回収システム登録団体募集中!

豊中市では事業系再生資源回収システムの新規登録団体を募集しています。事業者団体や組合に加入している皆さん!是非、事業系再生資源回収システムを検討してみてください!

詳しくは環境部事業ごみ指導課までお問い合わせください。



【バックナンバーについて】

「Renews」はバックナンバーも含め市ホームページからもご覧いただけます。市ホームページの検索機能で「Renews」で検索!

【発行】豊中市 事業ごみ指導課 一般廃棄物指導係
電話 06-6858-2278

Mail jigyougomi@city.toyonaka.osaka.jp

【協力】豊中商工会議所

第12回 事業所インタビュー



大阪府電機商業組合豊中支部
元支部長 貝原 勝さん

インタビュー(イ) この度は事業系再生資源回収システムにご協力くださりありがとうございます。

(イ) 協力してくれる事業所を取りまとめるにあたっての話を聞かせください。

貝原さん(貝) 組合会議の中で回収システムの紹介をしアンケートを取りました。時間はかかりましたが、説明を重ねるなかで協力しても良いと言ってくれる事業所が増えていき、団体として登録することができました。

(イ) スタート時から現在まで新たに3店舗増えましたが。
(貝) 組合の集まりがあった時に回収システムの話になり、参加を薦めたところ協力すると言ってくれました。

(イ) 粘り強く協力を呼びかけてくださりありがとうございます。

(イ) 今まで紙類を焼却処分していた事業所もあると思いますが。

(貝) そうですね。回収が月1回ということではばらく紙類を溜めていると、それなりの量になります。今までこれを廃棄していたと思うと、もったいないと感じるようになりました。今回団体で登録することにより、ルート回収していただき、リサイクルに回るということで、回収システムは良い取組みだと思えます。

(イ) 利便性についてはどうでしょうか。

(貝) 概ね時間通りにきていただいています。突発的に多量に発生したときは個別に対応していただけると聞いていますので安心です。

(イ) 最後に事業系再生資源回収システムについて一言お願いします。

(貝) 一店舗ずつでは少量でも、協力すればかなりの量になりますので、この取組みが他の事業所にも広がれば良いですね。今後も継続して組合員に呼びかけし、ごみの減量、リサイクルに取り組んでいきたいと思えます。

(イ) 今回はインタビューに応じてくださりありがとうございます。



(株)コーデン社(本店)
豊中市服部本町4丁目5-40
TEL 06-6863-0066

リサビニュース



汚れた廃プラが輸出困難に

汚れた廃プラスチックが輸出先で適切にリサイクルされず、海に流れてごみになっているとの指摘があり、プラごみによる海洋汚染は地球規模で対策が課題となっている。このことから

汚れた廃プラスチックの輸出入が国際的に規制されることになった。日本の廃プラの排出量は年間約900万トン。リサイクル資源として日本から輸出された廃プラの大半を

受け入れていた中国が2017年末に輸入を原則禁止にして以降、日本国内での廃プラの処理が追いつかず、中間処理業者の敷地内に山積みになるなどの問題が生じている。このため国内でのリサイクル量を大幅に増やすと同時に、汚れたものを含む廃プラの排出量そのものを減らす必要が求められる。



第10回 GREEN×LOHAS FESTA



6月9日、服部緑地公園の西中央広場で第10回 GREEN×LOHAS FESTA が開催されました。このイベントは『ロハス』の考えに基づき、気軽に、楽しく、環境を考えることを

目的とし、近隣大学の学生が毎年開催しています。
※ロハスとは・・・人にも環境にも優しい暮らしのこと。

出展者の料理はリユース食器で提供され、食事を楽しみながら「ロハス」を感じられるイベントになっています！



来場者の中にマイ食器を持参されてる方がいました！お子様にもロハスの大切さを伝えておられ、環境配慮に対する意識の高さに驚きました！

おえかきエコバッグが販売されていました！レジ袋有料化が話題になっているなか、若者からエコを発信していることに感心しました！



代表 山田さん(左)

学生スタッフ、ボランティアも「GREEN×LOHAS FESTA」の開催を通じ、ごみを出さないようにと日々の生活の中で環境に配慮して行動するように意識が変化したそうです！

事業系一般廃棄物管理責任者研修会のご案内

日時: 令和元年7月24日(水)14:00
場所: eMIRAIE環境交流センター
講師: 大栄環境株式会社

収集運搬、中間処理、再資源化、最終処分までされている廃棄物のプロから、リサイクルの推進・処理費用の削減等について講演していただきます。



昨年の研修会の様子